

ASHIYA

CHAMBER ORCHESTRA

8th CONCERT

Supporting Member:  
Sophie Barat Choir

芦屋  
室内合奏団  
第8回  
定期演奏会

協演

ソフィア・バラ聖歌隊

Nov. 26(Sun). 1972. p.m. 2.00  
ASHIYA CATHOLIC CHURCH

<No admission charge>

# ごあいさつ

芦屋室内合奏団が生まれまして8年—1966年3月の第一回定期演奏会以来、毎年演奏会や他のグループとの協演等を楽しんで参りました。

今回は芦屋カトリック教会のご厚意により、同教会に於いて第8回の定期演奏会を開催し、同聖歌隊ソフィア・バラ合唱団の方々とも協演することになりました。

音楽のもつ不思議な魅力に憧れる純真な若人達の合奏の楽しい雰囲気、私共の小さな楽団を今日まで育てて参りました。今後も永く続けてゆきたいと思います。団員20名、20～30才位の若人達が仕事の余暇に拙宅に集り、自由にのびのびと音楽を楽しんでいます。練習、伎倆とも不十分ですが、どうか繰合わせご光来下さいまして聴いていただきたく、ご案内申し上げます。

1972年11月

芦屋室内合奏団

橋本宗夫

## ソフィア・バラ聖歌隊のこと

ソフィア・バラ聖歌隊とは、今回のモーツァルトK V. 317「戴冠ミサ曲」の演奏に当って、芦屋カトリック教会聖歌隊を母体に、阪神間の聖歌隊有志及び、学生一般有志によって編成された合唱団であります。

教会音楽の伝統の乏しいわが国において、正統的なミサ曲を、しかも少人数で維持していくことは、容易なことではありません。ひとりひとりが職業人であり、主婦であり、学生であり、それぞれの業務の合間をぬって、日曜日のミサ終了後の数時間練習の成果が今日の演奏となりました。芦屋室内合奏団との協演も今回が初めてであり、技術的な未熟さをのりこえて、「仕える」聖歌隊として、祈りに支えられた内面的な謙虚な演奏でありたいと念じております。

1972年11月

指揮者 住吉 武

# プログラム

I. 「調和の靈感」 作品 3 より 10  
“4つのヴァイオリンのための協奏曲”

ヴィヴァルディ

アレグロ

ラルゴ

アレグロ

II. 「調和の靈感」 作品 3 より 3  
“ヴァイオリン協奏曲”

ヴィヴァルディ

III. ブランデンブルグ協奏曲 第3番

バッハ

アレグロ・モデラート

アレグロ

指揮：Matthew Shoemaker

— 休

憩 (15分) —

IV. 戴冠ミサ曲 ハ長調 K. 317

モーツァルト

1. キリエ (あわれみの賛歌)
2. グローリア (栄光の賛歌)
3. クレド (信仰宣言)
4. サンクトゥス (感謝の賛歌)
5. ベネディクトゥス (祝せられさせ給え)
6. アニュス・ディ (平和の賛歌)

指揮：住吉 武

## 楽曲解説

「戴冠ミサ」の作曲は、モーツァルトが、パリーマンハイム旅行からザルツブルグに帰ったのちに行われ、1779年3月23日に完成した。このハ長調のミサ曲に「戴冠ミサ」という呼び名がつけられるようになったのは、この曲が、ザルツブルグ近郊のマリア・ブライン教会の戴冠聖母像の記念ミサのために作曲されたからである。

モーツァルトのミサ曲は20曲を数えるが、そのなかでも、この「戴冠ミサ」は内容的に優れた作品である。この点について、アインシュタインは次のように述べている。

「モーツァルトは、ミサ曲という大きな形式のシンフォニー的な統一に関して、荘重さが強調され以前よりもはるかに大胆になっている。すでにこのミサ曲によって、われわれは教会音楽家としてのモーツァルトの創造力が絶頂をきわめる作品に接近しているのである。」

## 指揮者紹介

### ○Matthew Shoemaker

指揮法をピエール・モントゥーに師事  
現在カナディアン・アカデミー音楽教師  
アメリカ・ネブラスカ州出身

### ○住吉 武

指揮法・声楽を蘭田誠一氏に師事  
教育職員音楽コンクール第1位  
現在芦屋市立精道中学校教頭（音楽科担当）  
京都府出身

## 芦屋室内合奏団メンバー

Vn.	橋本宗夫	Vla.	Patric Cafferky
◎鳥丸安雄			伊藤恵子
丹羽順子			高橋由伸
伊藤耕平		V.C.	◎石井博
藤本恭子			鳥丸直子
武藤達			楠田敏二
谷村邦夫		D.B.	◎伊藤秀男
福永精一		Bn.	吉田泰久
河南美代子		Ob.	
土居千江子			
桜井和子		Hr.	
Vla.	◎富田良吉	◎印はコンサート・マスター	
	青柳良	○印はパートリーダー	

## ソフィア・バラ聖歌隊メンバー

Sop.	加村由紀	Alt.	松本令子
	倉内和子		宮田久美子
	酒井富子		◎森池日佐子
	高田鈴子	Ten.	酒井雅弘
◎高橋昭子			高田晴年
長谷川勝美		◎灘井誠	
藤野明子		T. Hilgers	
森雪子			松永秀典
吉田渚		Bas.	谷田正樹
Alt.	宇都宮洋子	◎玉置喜美男	
	田中恵		中平宏
	中平玲子		武用裕
	丹羽順子	M. Molloy	
C. Purser		Org.	関智子
			○印はソロ

# 芦屋室内合奏団 今までの演奏曲目

## 第1回 1966年 3月

コレリ  
ヴィヴァルディ  
バッハ  
モーツァルト

芦屋市民会館

クリスマス協奏曲  
四季より春・夏  
ブランデンブルグ協奏曲No. 5  
ディベルティメント K. 136  
指揮：中島良能

## 第2回 1967年 1月

バッハ  
ヴィヴァルディ  
レスピーギ  
バーバー

芦屋市民会館

ヴァイオリン協奏曲No. 2  
四季より秋  
リュートのための古代舞曲とアリア第3組曲  
弦楽のためのアダージョ  
指揮：中島良能  
ヴァイオリン：鈴江苑生

## 第3回 1967年 7月

ヴィヴァルディ  
バッハ  
チャイコフスキー

芦屋市民会館

合奏協奏曲 Op. 3 - 11  
ピアノ協奏曲No. 1  
弦楽のためのセレナード  
指揮：中島良能

## 第4回 1968年 2月

コレリ  
バッハ  
モーツァルト  
ブリテン

芦屋市民会館

サラバンド・ジグ・パディヌリ  
オーボエとヴァイオリンのための協奏曲  
オーボエ四重奏 K. 370  
シンプル・シンフォニー  
指揮：宮本政雄

## 第5回 1968年 11月

ヴィヴァルディ  
ボッケリーニ  
モーツァルト

芦屋市民会館

四季より冬  
チェロ協奏曲変口長調  
ディベルティメント K. 138  
指揮：中島良能

## 第6回 1969年 9月

パーセル  
パーセル  
テレマン  
  
テレマン  
テレマン

芦屋市民会館

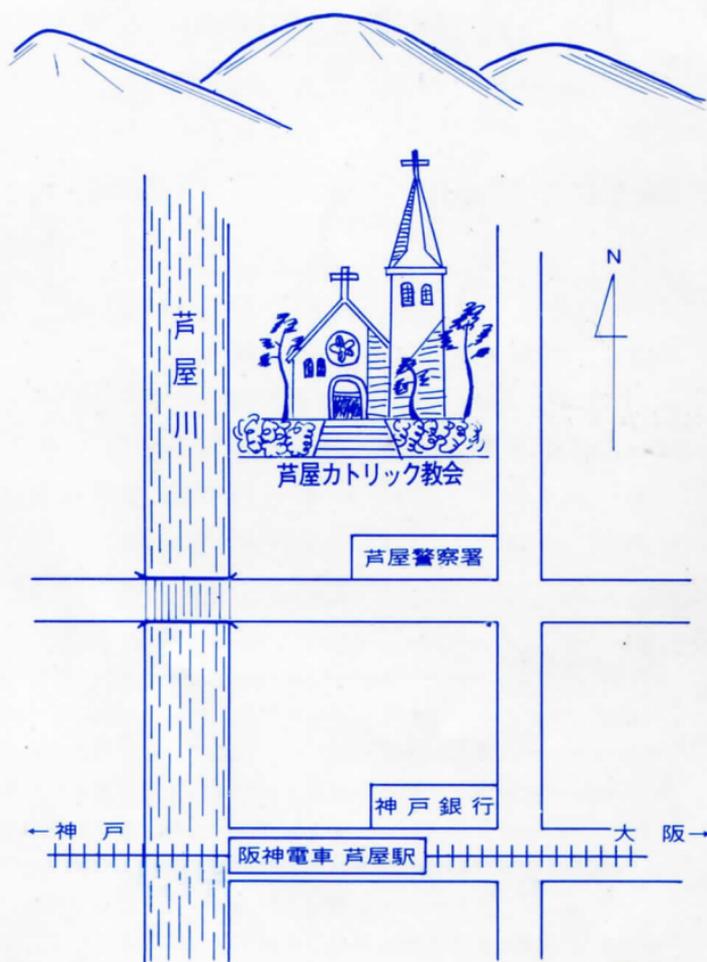
組曲 アプデラザール  
トランペットと弦楽のためのソナタ  
3つのヴァイオリン、弦楽と通奏低音の  
ための協奏曲  
ブロックフレーテと弦楽合奏のための組曲  
弦楽と通奏低音のための序曲  
指揮：延原武春

## 第7回 1971年 11月

ヘンデル  
ヴィヴァルディ  
ドヴォルザーク

夙川公民館

合奏協奏曲 Op. 6 - 12  
合奏協奏曲 Op. 3 - 12  
弦楽セレナード  
指揮：奥田伸悟



1972. 11. 26. (日) p. m. 2.00

# — 芦屋カトリック教会 —

〈入場……無料〉